

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	ギター製作概論Ⅱ-D	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	2年次		
授業時間	45分(1単位時間45分)	年間授業数	75回(75単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギターデザインコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input type="checkbox"/>	非該当 <input checked="" type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	/				
授業概要					
ギター・ベースギターの種類は構造上大きく2つ、細かくは5つに分類される。それぞれの特徴的な加工方法や手順があるため、種類ごとの製法を学ぶ。					
到達目標					
完全オリジナル作品を製作するための知識の修得。					

授業計画・内容	
<p>【前期】 1～37回目</p> <p>【後期】 1～38回目</p>	<p>在学中における3作品目以降は自由製作であり、選択した製作モデル毎に分けて講義を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソリッドモデル ①デタッチャブルモデル ②セットネックモデル ③スルーネックモデル ・アコースティックモデル ④フルアコースティックモデル ⑤フラットトップアコースティックモデル <p>以上5つに分類される構造から、①～③のうち、希望するモデルを選択し、その工法を学ぶ。</p> <p>内容はそれぞれのモデルに合った作業工程を「ギター製作概論Ⅰ」と同様に行う。</p>
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	より高度な楽器の製作方法について構造別に学び、実習に活かしていきます。
使用教科書	初回に配布する独自の教科書を使用。回によってテキストの追加配布を行う。

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	CAD設計Ⅱ	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	90回(180単位時間)	年間単位数	12単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギターデザインコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input type="checkbox"/>	非該当 <input checked="" type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴					
授業概要					
Gコードの基礎の習得、合同システム社のDe-Worksの操作方法、データ作成方法についてを学ぶ。					
到達目標					
Gコードの基礎の修得、ソフト操作技術を修得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	合同システム De-Worksの設定方法、操作方法
【前期】 11～20回目	De-Worksを使用したDe-Cadファイル作成
【前期】 21～30回目	De-Cad 各種ツール、表示ウインドウについて
【前期】 31～40回目	De-Cad 補助線、補助ツールの設定について
【後期】 1～10回目	De-Cad データでの作図方法
【後期】 11～20回目	De-Pos 刃物の経路図を作成、CAM化
【後期】 21～30回目	De-Cam 出力したNCデータを展開してコードと経路を確認
【後期】 31～50回目	作成したデータをNCルータへ転送～素材加工
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	PC設計にて準備したデータを元に図面をCAD/CAM化、大型機械にて使用できる形式のファイルへと変換する術を学んでいきます。
使用教科書	初回に配布する独自の教科書を使用。回によってテキストの追加配布を行う。

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	ギター製作Ⅱ-B	授業形態 / 必・選	実習	必修	
		年次	2年次		
授業時間	45分(1単位時間45分)	年間授業数	557回(557単位時間)	年間単位数	18単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギターデザインコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験:4年 都内にて個人工房(ギターとベースの製作、修理業)を営中。				
授業概要					
ギター、ベースギター(ソリッドモデルまたはアコースティックモデル)の製作を行う。					
到達目標					
各々の目標を設定した技能向上、および新工法の修得。					

授業計画・内容	
【前期】 1~278回目	(2年次1本目) ラフスケッチ 製図
	木工加工(ネック) 木工加工(ボディ)
	塗装 配線
	組み込み 調整
【後期】 1~279回目	(2年次2本目) ラフスケッチ 製図
	木工加工(ネック) 木工加工(ボディ)
	塗装 配線
	組み込み 調整
備考	作業進行が速い場合、(2年次)3本目の製作も可能。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	講義で得た知識、他の実習で得た技術を利用して製作を行っていきます。
使用教科書	初回に配布する独自の教科書を使用。回によってテキストの追加配布を行う。

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	ギタークラフト実地演習Ⅱ	授業形態 / 必・選	演習	必修	
		年次	2年次		
授業時間	180分(1単位時間45分)	年間授業数	11回(44単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギター製作コース、ギターデザインコース ギタークラフト科3年制ギター製作総合コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input type="checkbox"/>	非該当 <input checked="" type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴					
授業概要					
協力企業を招いた技術、知識のセミナーや企業見学。ライブイベントや作品展、コンテストへの参加。					
到達目標					
ギター、ベースギターに製品として求められる品質を、多角的に考えられる思考を身につける。					

授業計画・内容	
【前期】 1回目	企業見学：ギター製造工場 (株)イー・エス・ピー
【前期】 2回目	企業特別セミナーA：技術講習 (株)イー・エス・ピー
【前期】 3回目	企業特別セミナーB：卒業生による業界知識、製品知識
【前期】 4回目	ライブ演習
【後期】 1～2回目	学園祭：準備日①②
【後期】 3～5回目	学園祭：製作作品展覧会①②、片付け、原状復帰
【後期】 6回目	企業セミナーC：アーティストによる作品試奏、アドバイス
【後期】 7回目	ギタークラフトコンテスト
備考	企業セミナーB～Cの協力企業は年度ごとに違う場合あり。
評価方法	平常点(参加状況、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	メーカーや商社から技術、知識を直接学び、業界に触れることは非常に重要な経験になります。ユーザーと楽器の関係性、商品価値の捉え方など、様々な考え方を吸収しましょう。
使用教科書	回によって資料を配布。